

## エスリーム®C/Fシリーズ

## 1. 特長

- 数十nm以下の超微粒子に対して優れた分散性を示し、粒子の凝集防止、分散系の粘度低下や分散安定性などの効果を付与します。
- 有効成分濃度が高く(100%)、アルカリ金属等の不純物を含みません。
- 種々の溶剤に対して、優れた溶解性を示します。
- 熱分解性に優れており、窒素雰囲気下、約400°Cで熱分解し、残渣がありません。

## 2. 性状、化学物質登録状況

項目	C-2091I (受注生産品)	C-2093I	C-2095I (開発品)	F-1020A (受注生産品)
特徴	C-2093I の高極性品	-	C-2093I の低極性品	粘度低減効果大
性状	動粘度(mm <sup>2</sup> /s, 25°C)	1, 600	2, 000	2, 500
	液 性	酸性		
	外 観	淡黄色～黄色液体		無色透明液体
溶解性*1	水	×	×	×
	エタノール	○	○	○
	メチルエチルケトン	○	○	○
	ブチルカルビトールアセテート	○	○	○
	ターピネオール	○	○	○
	ジヒドロターピニルアセテート	○	○	○
	エタノール/トルエン(1:1) 溶液	○	○	○
	トルエン	×	×	×
化学物質登録状況	化審法	✓	✓	✓
	TSCA(アメリカ)	—	—	—
	IECSC(中国)	—*3	—*3	—*3
	ECL(韓国)	—*4	—*4	—*4
	TCSI(台湾)	✓*5	✓*5	✓*5

上表の値は代表値であり、規格値ではありません。

\*1 ○:可溶、×:不溶(5wt%溶液、at 25°C)

\*2 ✓:収載、—:未収載、REACH登録状況については弊社営業担当にお問い合わせください。

\*3 備案申請。中国に輸出する場合、輸出者が限定されますので弊社営業担当にお問い合わせください。

\*4 低懸念ポリマー。韓国に輸出する場合、輸出者が限定されますので弊社営業担当にお問い合わせください。

\*5 数量に応じて申告または登録が必要なため、弊社営業担当にお問い合わせください。

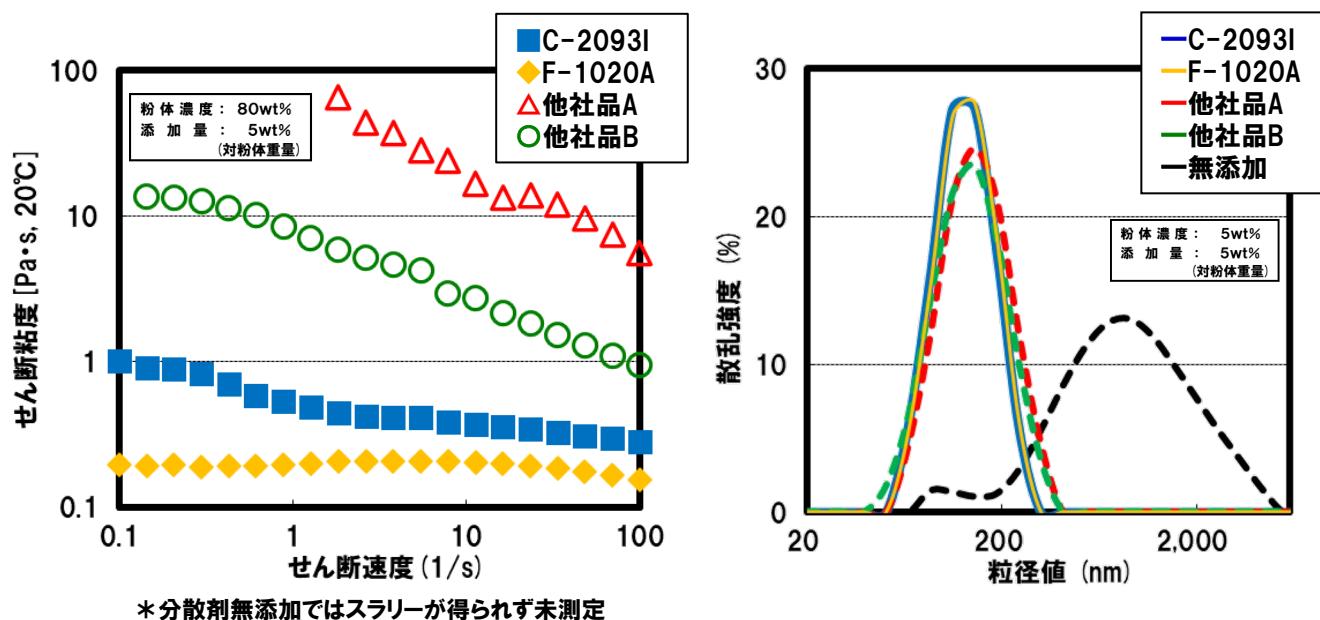
## 3. 推奨添加量

エスリーム®C/Fシリーズの推奨添加量は、粉体重量に対して0.5~10wt%です。最適な添加量は粉体の粒径・比表面積等に大きく依存しますので、異なる添加量で試験を行い、最適な添加量をご確認いただくことを推奨いたします。

## 4. 分散試験例

粉 体 : チタン酸バリウム (平均粒径: 50nm、比表面積: 21.4m<sup>2</sup>/g)

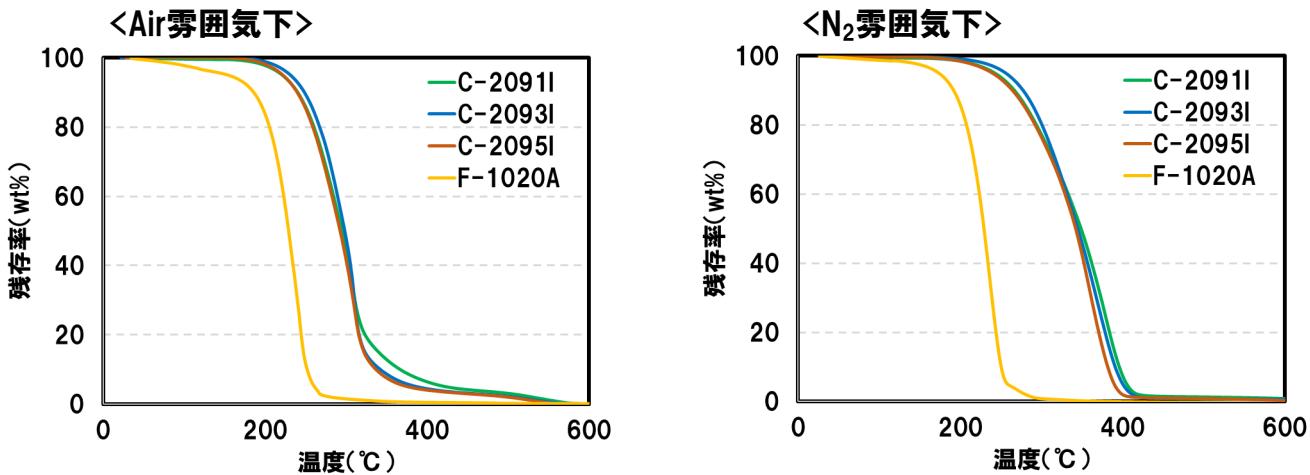
溶 媒 : トルエン/エタノール = 1/1(重量比)



\*分散剤無添加ではスラリーが得られず未測定

(他社品A:ポリエーテル酸のアミン塩、他社品B:リン酸エステル)

## 5. 热分解特性



## 6. 取扱い上の注意

最新の製品安全データシート (SDS) をご確認ください。

## 7. その他

本カタログは当社の最善の調査に基づいて作成されておりますが、記載のデータや評価結果に関しては、必ずしも保証するものではありません。すべての化学物質には未知の有害性がありますので、お取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全なご使用条件を設定くださいますようお願いいたします。また、特別なお取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実行のうえでご使用くださいますようお願いいたします。

\*その他ご不明な点は弊社営業担当にお問い合わせください。 \*エストリームは日油株式会社の登録商標です。